

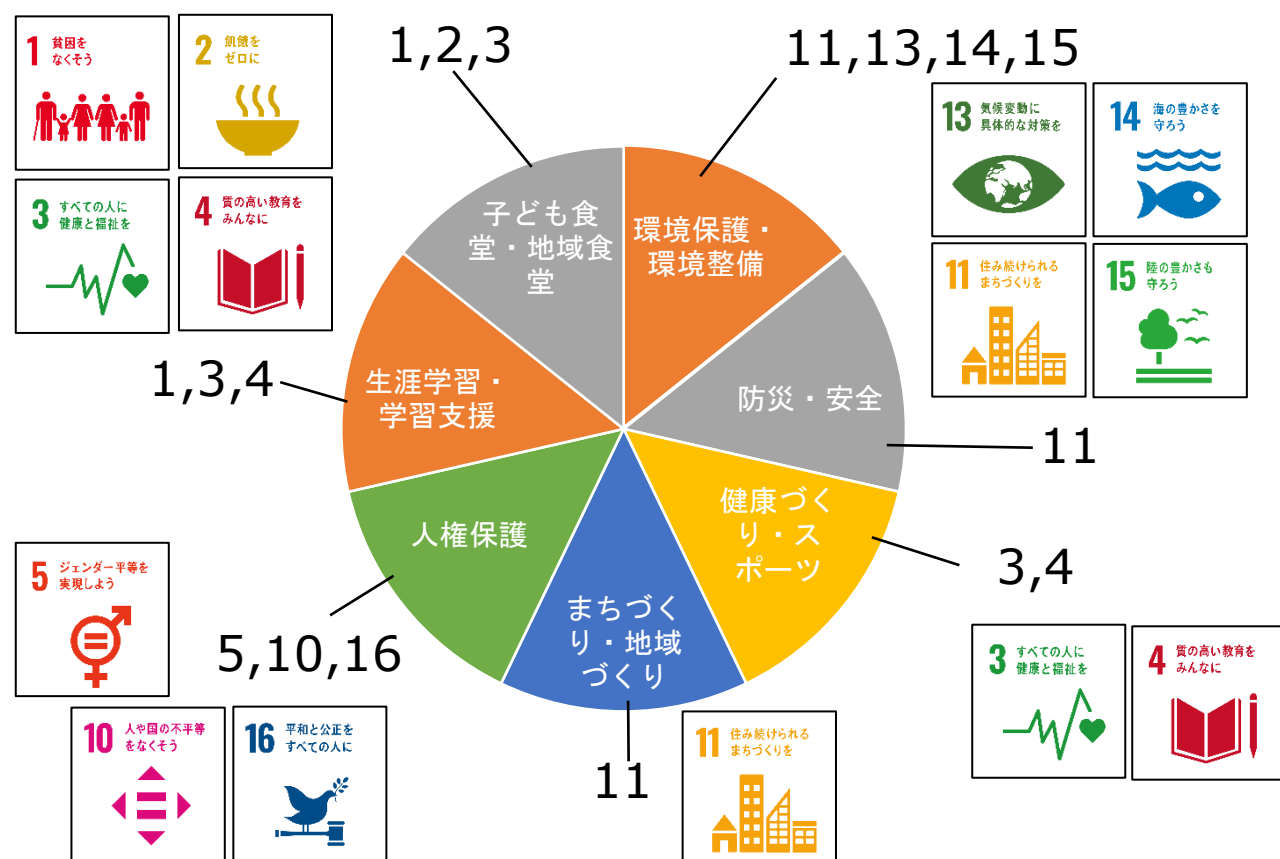


目次	
市民活動とSDGs	1
聞いてみました	
【茨城炭酸部（りんりん朝市実行委員会）】	2
センター講座を開催しました	3
センター講座のご案内	4
お知らせ	4

市民活動とSDGs

阿見町は、SDGsの達成に向けて積極的に取り組む都市として、「地域力で実現する持続可能なまちづくり」を目標に掲げ、内閣府から2024年度「SDGs未来都市」に選定されました。これまでに「地域脱炭素」「職住近接のまちづくり」「霞ヶ浦を活かした観光振興」「地域の魅力を引き出す施策」などを展開し、町全体でゼロカーボンシティの実現を目指しています。

SDGs（持続可能な開発目標）は17の目標から成り、さらに細分化されたターゲットは169あり、さまざまな団体活動の取り組みがいずれかの項目に当てはまります。



目標が重複することもあると思いますが、それは同じ目標に複数のアプローチがあるので団体同士が協力できる可能性にも繋がります。また、様々な活動の積み重ねが町民にSDGsへの意識を広げる効果も期待できます。行政や企業との協働により活動を発展させていくことで、目標達成に近づくことと思います。

市民活動の内容がどのSDGsに関連するのか、改めて考えてみませんか。阿見町ホームページ内には「SDGs特設サイト」も開設しています。ぜひご覧ください。



特設サイト二次元コード



聞いてみました

【茨城炭酸部！（りんりん朝市実行委員会）】

令和7年度市民活動支援補助金を活用している「予科練りんりん朝市」の実行委員会（茨城炭酸部）、一般社団法人エムアンドアイの代表にお話を伺いました。「予科練りんりん朝市」は、毎月、予科練平和記念館のとなりで開催しています。今年度の目標としていた「来場者1,000人」を7月に達成をしたそうです！

○はじめに、茨城炭酸部の成り立ちをお聞かせください

よく行くお店で、炭酸飲料を置いてほしいと要望したのですが、お店側が難色を示したので、「それならば自分達で作ってみようか」というのがきっかけです。どうせ作るなら地元の物を利用して作れないかと商品開発したのが茨城炭酸部の「福来サイダー」です。

○茨城大学の学生の方とも協働しているとのことですが

ご縁があり学生の方との協働で開発・営業・販売する機会をいただきました。今年度で活動を始めて8年目となります。現在では、予科練りんりん朝市実行委員会としてもイベントの企画・運営をしております。



○予科練りんりん朝市をはじめるきっかけを教えてください

阿見町では、さまざまなマルシェ（青空市）はありますが、毎月定期的に行っているイベントはあまりないのかなと思います。他の地域を見ても市民参加型のイベントは少なく、それをまず、定期的に行きたいという気持ちから始めました。

○子供たちが楽しめるイベントを盛り込んで開催しているようですが

そうですね、結構大掛かりな、例えばバルーンアスレチックみたいなものではなく、知らない子同士が参加して単純な遊びができ、長時間遊ぶことができる催し物を定期的に、計画しています。ゆくゆくはすでに開催し人気を得ている「ちゃんばら大会」や「水鉄砲大会」などを名物イベントにできたらと考えています。

○朝市ではとれたて野菜やグルメの出店もあるようですが

例えば野菜ですと、阿見町に住んでいても阿見の野菜として意識したことない方は、多いと思います。朝市で購入して食べてみたら「ああ、阿見町産の野菜ってこんなに美味しいんだ」。その日に取れたナスだったら生のまま食べられるとか、そういう事を知るきっかけになったらと考えています。住みやすいだけでなく、阿見町の新たな魅力を発見してもらいたいです。

○今後はどのように展開させていきたいですか

今構想中ですが、霞ヶ浦記念公園のほかで定期イベントを開催できればと考えています。また、再来年度リリース予定の新商品開発や福来サイダーの販路拡大を狙っています。あみ観光協会などからも助言いただき、経営を学んでいきたいと考えています。



早くも目標達成してしまったようですが、今後の活躍も期待できそうですね。

□■□■ センター講座を開催しました ■□■□

7月、8月、9月にセンター講座を開催しました。参加者の皆さんは、市民活動を活発にするためのアイデアを持ち帰られたと思います。

1. 市民活動団体マネジメント講座

「若者が地域活動に関わる工夫を考えよう」

ボランティア・コーディネーションの視点から

令和7年7月20日（日）センター講座 市民活動団体マネジメント講座「若者が地域活動に関わる工夫を考えよう」を開催しました。

認定NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ大野氏を講師に迎え、若者の新規メンバーを募るためには、どのようなPR方法があるかを学びました。座学の他にも、団体が今抱えている問題点や実例などを交えながら、団体同士が交流する場面もありました。



2. SNS講座

「Instagramを始めてみよう」



令和7年8月10日（日） SNS講座 「Instagramを始めてみよう」を開催しました。今回は阿見町高校生会(Amyouth)の6名が講師として参加し、インスタグラムのインストールから学びました。マンツーマンレッスンのにぎやかな講座となりました。

3. PC講座

「Windows11乗り換え講座」

令和7年9月7日（日） PC講座「Windows11乗り換え講座」を開催しました。10月にサポートが終了するWindows10の今後必要な対応について、NPO法人いばらきIT普及協議会の田村氏を講師に迎え開催しました。販売店やネット情報ではなかなか分かりにくい、バージョンアップ時の注意点などを学びました。具体的な解説も多く、皆さん熱心にメモをとりながら参加されていました。



SNS講座

「Instagramを始めてみよう(上級編)」

日頃の団体活動のようすをInstagramで公開してみませんか。
写真の加工や動画の投稿について学びます。

講師：特別養護老人ホーム 阿見こなん 広報チーム

日時：11月 2日(日) 13時30分～15時

場所：阿見町 町民活動センター

(阿見町阿見2958 マイアミ・ショッピングセンター3階)

定員：12名(定員で締切)



町民活動センターへお電話いただくかメールにてお申し込みください。

その際、下記をお知らせください。

①お名前 ②電話番号 ③メールアドレス

電話：029-888-2051 メール：center@ami-cac.org

町民活動センターでは、市民団体の皆さまに有益な講座を開催したいと考えております。
知りたいこと、アイデアがほしいことなどありましたら、町民活動センターへお声がけください。



お知らせ ～市民団体交流会を開催します～

町民活動センター登録団体の交流会を11月9日(日) 13時30分～町民活動センターで開催します。今回は、「ami seed」の代表 清水様に団体を立上げるきっかけや資金調達についてのお話を伺い、その後に各団体の活動を通して交流を深めていただこうと思います。参加希望の方は、10月31日までに町民活動センターへご連絡ください！

【編集・発行】 阿見町町民活動センター

【住所】 阿見町阿見2958 マイアミ・ショッピングセンター3階

【電話・FAX】 029-888-2051 【E-mail】 center@ami-cac.org

【ホームページ】 <https://ami-cac.org>

【開所時間】 午前10時～午後9時(月曜日・年末年始は休み。予約時のみ午後9時まで開所)

【利用できる人】 原則、町内で市民活動を行う個人および団体

【利用可能内容】 無料：パソコン、インターネット閲覧、Wi-Fi利用、情報の提供・収集、団体の交流、活動の打ち合わせ・相談

有料：コピー、印刷(利用は17時まで、料金はつり銭のないようご用意ください)

町民活動センターHP

